

2020年2月7日

第71期(2020年3月期)
第3 四半期決算説明資料



JASDAQ 9367

当社グループについて

商社 食品メーカー 鉄鋼メーカー 化学品メーカー 量販店 倉庫業者 等のお客様

大東港運グループ



- (注) 1. 2019年4月1日付で、(株)大東物流機工は(株)ダイトウサービスを吸収合併し、商号をダイトウ物流(株)に変更しております。
2. 2019年7月1日付で、(株)東甫は商号をDB CORPORATIONに変更しております
3. 2019年9月26日付で、(株)眞榮ロジを共同出資にて設立し、持分法適用関連会社としております。

2020年3月期3rd-Qの環境



- ・ 個人消費堅調
- ・ 設備投資陰り



- ・ 景気底打ち感



- ・ 個人消費落ち込み
- ・ 設備投資堅調



- ・ 個人消費好調

※新型コロナウイルス
流行の影響懸念



輸入：横ばい

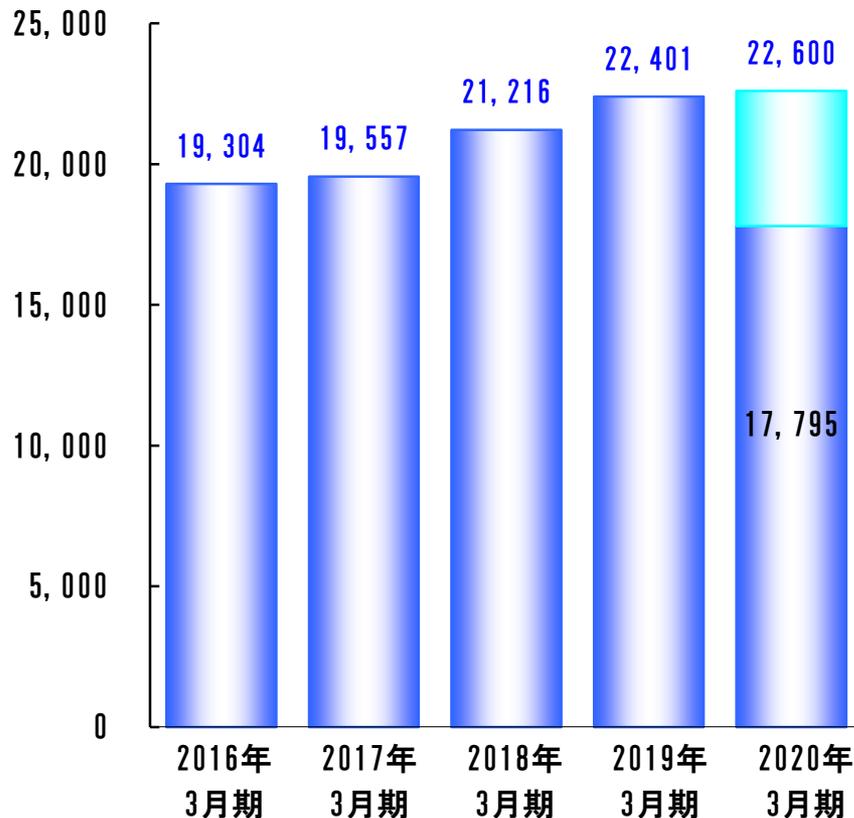


輸出：弱含み

連結業績の推移

売上高 (左目盛)

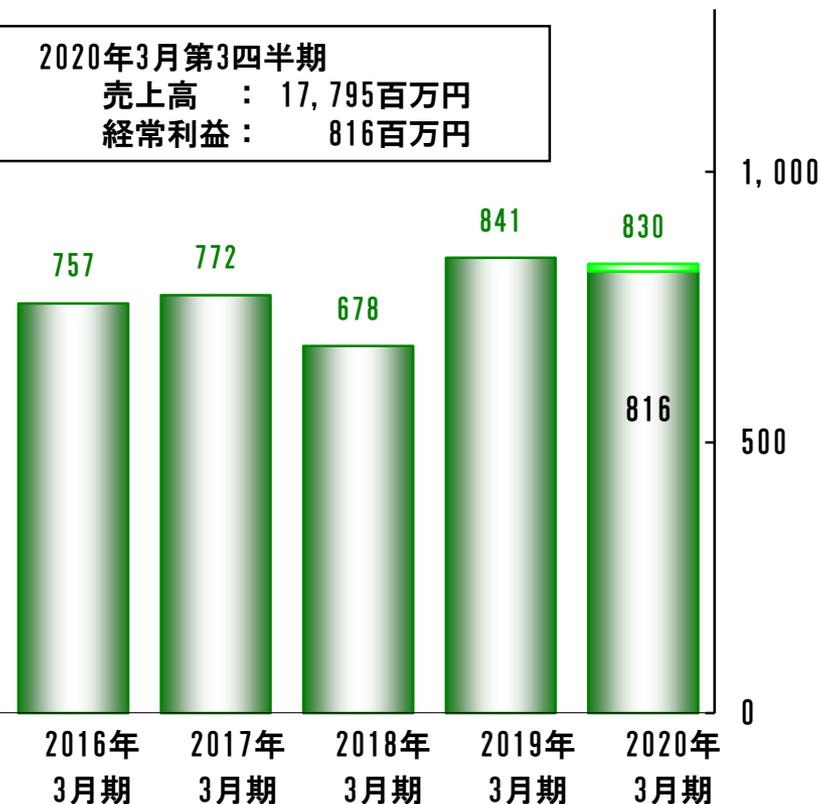
(単位：百万円)



経常利益 (右目盛)

(単位：百万円)

2020年3月第3四半期
売上高 : 17,795百万円
経常利益 : 816百万円



(注) 2020年3月期の予想は2019年10月31日時点のものです。

セグメント別売上高

輸出入貨物取扱事業

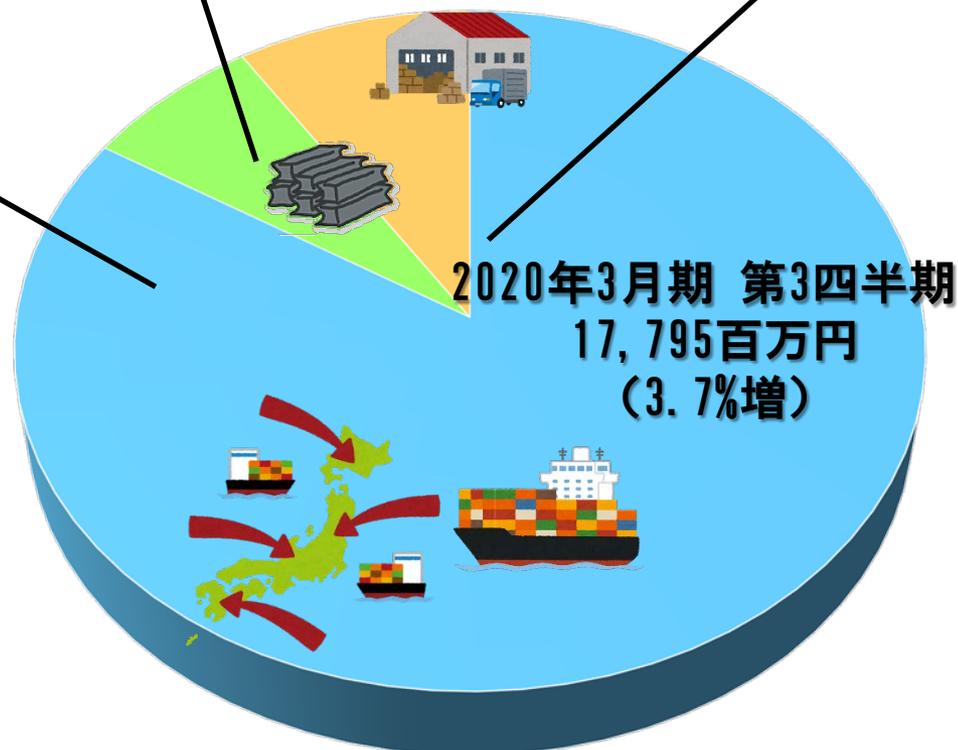
売上高：14,926百万円
前年同期間比：+433百万円
(3.0%増)

鉄鋼物流事業

売上高：1,238百万円
前年同期間比：+79百万円
(6.9%増)

その他事業

売上高：1,630百万円
前年同期間比：+118百万円
(7.9%増)



業務別・取扱品目別連結売上高

連結業績

売上高：17,795百万円 前年同期間比：+632百万円（3.7%増）

輸出入貨物取扱事業

売上高：14,926百万円
前年同期間比：+433百万円
（3.0%増）

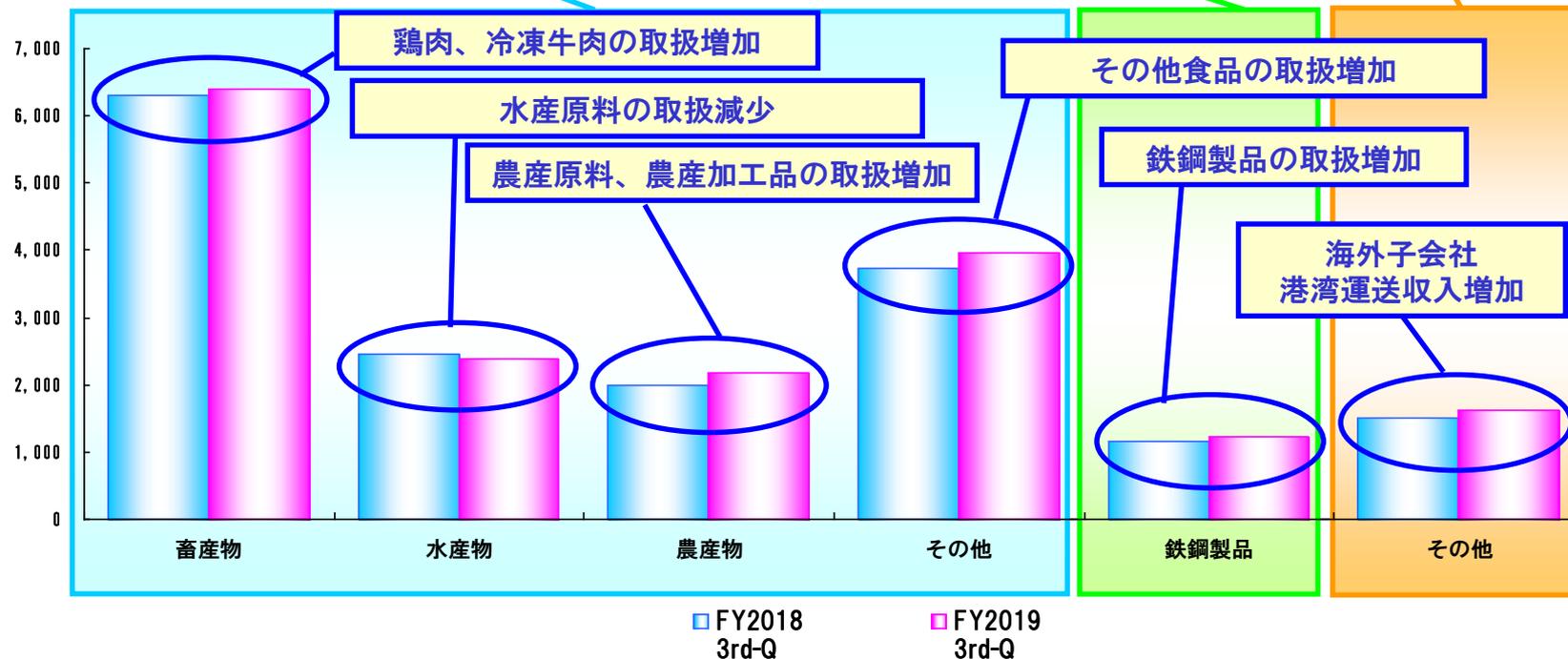
鉄鋼物流事業

売上高：1,238百万円
前年同期間比：+79百万円
（6.9%増）

その他事業

売上高：1,630百万円
前年同期間比：+118百万円
（7.9%増）

（単位：百万円）



連結業績の総括

連結業績の総括

売上高は、畜産物・農産物・鉄鋼物流の取扱増加、海外子会社の港湾運送収入増加のため、増収となった。増収により営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は増益となった。

(単位：百万円)

		2019年 3月期 3rd-Q	2020年 3月期 3rd-Q	増減	%	主な要因	
売上高	輸出入貨物取扱	畜産物	6,305	6,392	+86	1.4	鶏肉、冷凍牛肉の取扱増加
		水産物	2,458	2,382	▲76	▲3.1	水産原料の取扱減少
		農産物	1,996	2,177	+180	9.0	農産原料、農産加工品の取扱増加
		その他	3,731	3,974	+242	6.5	その他食品の取扱増加
		計	14,492	14,926	+433	3.0	
		鉄鋼物流	1,158	1,238	+79	6.9	鉄鋼製品の取扱増加
		その他	1,511	1,630	+118	7.9	海外子会社の港湾運送収入増加
		合計	17,162	17,795	+632	3.7	
		営業利益	684	769	+84	12.3	
		経常利益	714	816	+101	14.3	
	親会社株主に帰属する 四半期純利益	470	569	+98	21.0		

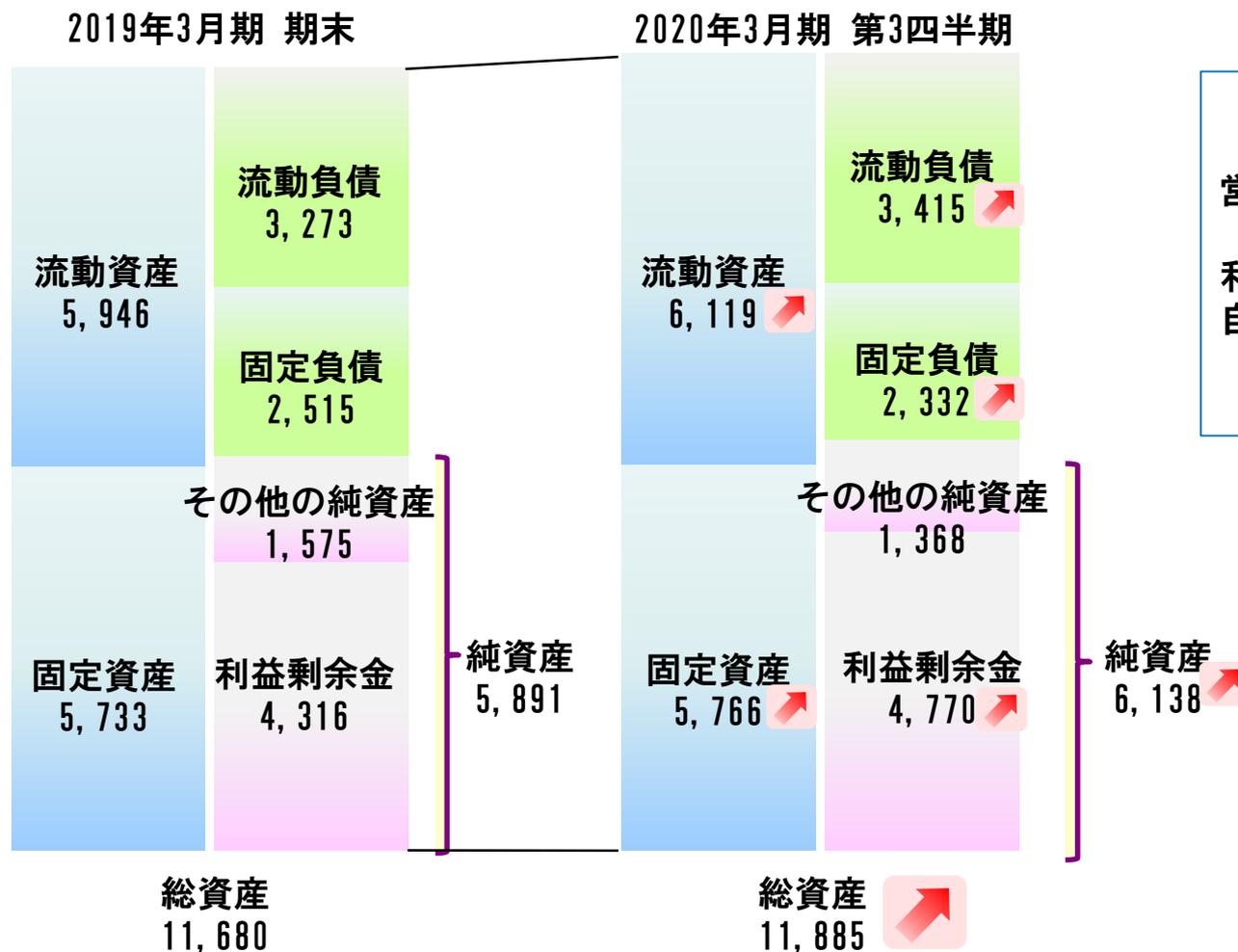
四半期連結業績の推移（累計）

（単位：百万円）

			2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期			
			1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期	1st-Q (4-6月)	2nd-Q (4-9月)	3rd-Q (4-12月)	4th-Q 通期
売上高	輸出入貨物取扱	畜産物	1,953	3,929	5,955	7,720	2,083	4,165	6,305	8,166	2,184	4,350	6,392	
		水産物	733	1,497	2,378	3,133	802	1,604	2,458	3,230	764	1,515	2,382	
		農産物	617	1,238	1,868	2,466	688	1,311	1,996	2,616	720	1,404	2,177	
		その他	1,082	2,355	3,681	4,757	1,146	2,369	3,731	4,817	1,227	2,536	3,974	
		計	4,386	9,020	13,884	18,078	4,721	9,451	14,492	18,831	4,897	9,806	14,926	
	鉄鋼物流	375	756	1,154	1,521	383	744	1,158	1,545	406	815	1,238		
	その他	351	699	1,165	1,616	487	986	1,511	2,024	524	1,085	1,630		
	合計	5,113	10,477	16,203	21,216	5,592	11,181	17,162	22,401	5,827	11,707	17,795		
	営業利益	250	405	674	655	218	391	684	799	226	465	769		
	経常利益	264	418	695	678	224	412	714	841	251	498	816		
	親会社株主に帰属する 四半期純利益 または当期純利益	188	280	466	445	150	265	470	548	189	356	569		

連結貸借対照表の総括①

(単位：百万円)



ポイント

- 営業収益増加
→ 営業未収入金増加
- 利益剰余金増加
自己株式取得
→ 自己株式減少

自己資本比率
51.0%
(非支配株主持分を除いて計算)

連結貸借対照表の総括②

(単位：百万円)

		2019年 3月期 期末	2020年 3月期 3rd-Q	増減	主な要因
資 産	流動資産	5,946	6,119	+172	現金及び預金 ▲284 受取手形及び営業未収入金 +401
	固定資産	5,733	3,143	+32	有形固定資産 +34
	合計	11,680	11,885	+205	
負 債	流動負債	3,273	3,415	+141	支払手形及び営業未払金 +162 短期借入金 +187 未払法人税等 ▲147 賞与引当金 ▲147
	固定負債	2,515	2,332	▲183	長期借入金 ▲235
	合計	5,789	5,747	▲42	
純資産		5,891	6,138	+247	利益剰余金 +453 自己株式 ▲182

四半期連結貸借対照表の推移

(単位：百万円)

		2018年3月期				2019年3月期				2020年3月期			
		1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末	1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末	1st-Q	2nd-Q	3rd-Q	4th-Q 期末
資 産	流動資産	5,638	5,994	6,050	5,493	5,678	6,012	6,060	5,946	5,999	5,972	6,119	
	固定資産	5,728	5,945	5,826	5,841	5,768	5,815	5,724	5,733	5,761	5,891	3,143	
	合 計	11,367	11,940	11,876	11,335	11,446	11,827	11,784	11,680	11,761	11,864	11,885	
負 債	流動負債	3,039	3,504	3,354	3,074	3,302	3,327	3,304	3,273	3,375	3,316	3,415	
	固定負債	3,190	3,132	2,998	2,753	2,613	2,851	2,693	2,515	2,439	2,622	2,332	
	合 計	6,229	6,636	6,352	5,828	5,915	6,179	5,997	5,789	5,814	5,939	5,747	
純 資 産		5,137	5,303	5,524	5,506	5,531	5,648	5,786	5,891	5,946	5,925	6,138	

通期の景気見通し

2020年3月期通期の環境見通し

□ 海外経済の減速

輸出入貨物取扱事業	鉄鋼物流事業	その他
<ul style="list-style-type: none">◆ 貿易バランスの変化◆ 中国経済の先行不確実性◆ 在庫過剰による輸入荷動の鈍化	<ul style="list-style-type: none">◆ 国内・海外の需要不透明感	<ul style="list-style-type: none">◆ ドライバー不足深刻化◆ 燃料価格の高止まり◆ 物流コストの上昇 ※年末年始9連休

(注) 上記の将来に関する事項は、2019年10月31日に当企業集団が判断したものであります。

Diversification ～変化による進化～

営業力 強化

新たな営業体制により、個（営業担当者）の
力と組織力を高め、収益向上を図る

生産性 向上

業務・組織の再配置、人財育成、IT活用による効率化・
省力化を図る

事業 拡大

物流対策へ注力、グループ全体で付加価値増大・
事業の拡大を図る

通期の連結業績予想について

2020年3月期 連結業績予想について

(単位：百万円)

	2019年 3月期 通期	2020年 3月期 通期予想	増減	説明
売上高	22,401	22,600	+198	売上高： 2019年3月期同程度を見込む。 営業利益： 2019年3月期同程度を見込む。
営業利益	799	800	+0	
経常利益	841	830	▲11	
親会社株主に 帰属する 当期純利益	548	560	+11	

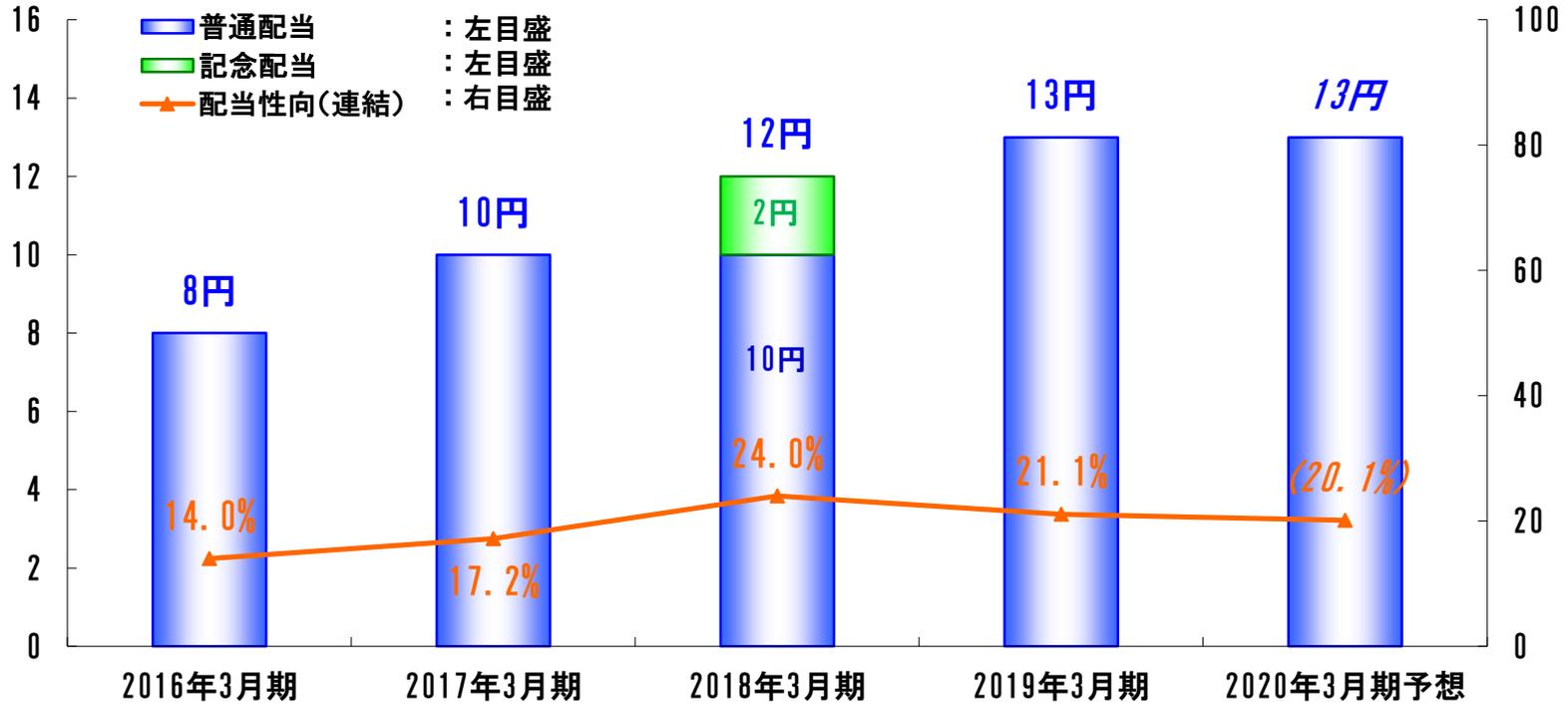
(注) 2020年3月期の通期予想は2019年10月31日時点のものです。

配当金について

一株当たり配当金・配当性向（連結）

（単位：円）

（単位：％）



本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

本資料に関するお問合せ先

大東港運株式会社

総務部総務課

TEL : 03-5476-9701

E-mail : soumu@daito-koun.co.jp

URL : <http://www.daito-koun.co.jp/>